

【緊急稲作情報】

令和7年7月24日
巻農業普及指導センター

「収量確保に向け穂肥施用！」 コシヒカリは出穂期までに 追加穂肥を施用！

【コシヒカリの追加穂肥のめやす（分施栽培、全量基肥栽培とも）】

- ◎ 出穂期の葉色がSPAD値33（葉色板・単葉：4.5）を下回ると予想される場合、窒素成分で1.5kg/10a程度（1～2kg/10a）を追肥する。
- ◎ 必要なほ場には、流し込み肥料などの対応も含めて、必ず施用する。

【7/26～8/25の新潟県の気象予報（気象庁7月24日発表）】

今後1か月は高温・多照になる確率が高い

- 平均気温：高い70%
- 日照時間：多い40%

【コシヒカリ出穂期予想】 連休植え：8月1～2日 中旬植え：8月3～4日

【7/24コシヒカリ葉色データ】 指標値差「並」（濃い～淡いまで、ほ場間差大）

区分	移植日	葉色（SPAD値）		
		本年	指標値差	前回差 7/17-7/24
分施栽培	5月9日	31.4	-0.6	1.0
全量基肥栽培	5月5日	31.9	-0.1	-0.8
管内平均	5月6日	31.8	-0.2	-0.4

高温・多照で葉色は徐々に低下中

葉色低下は収量・品質の低下に直結！

穂肥施用で目標収量・高品質を確保！

※指標値は、高品質米生産のための目指すべき生育値
※分施栽培4ほ場、全量基肥栽培13ほ場の平均値を使用

★作業時はこまめな水分補給で熱中症を予防し、農作業事故にも注意しましょう。

「水稻技術対策資料No.5」（巻農業振興部でホームページ検索）、
「新潟市西区・西蒲区版 水稻栽培技術情報
令和7年夏版(YouTube)」で関連情報提供中！

YouTubeの
QRコード→



（次回調査は7月30日）

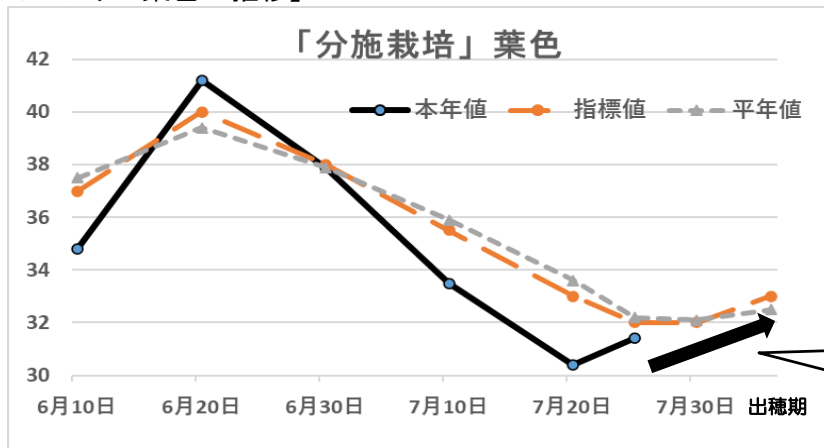
参考(コシヒカリほ場別調査データ)

7月24日現在

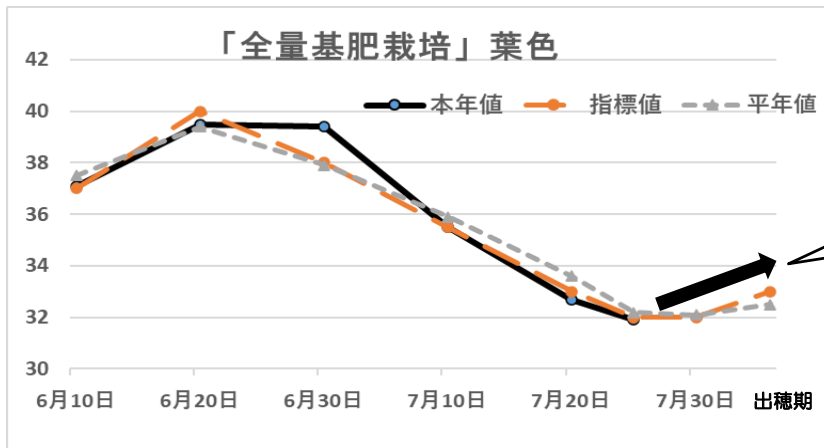
区分	調査地点	移植日	葉色 (SPAD)		
			7/24 測定値	指標値差	前回差 7/17-7/24
分施栽培	県・西川(升潟)	5月10日	32.2	0.2	1.7
	県・岩室(橋本)	5月18日	30.0	▲ 2.0	▲ 0.7
	JA・黒埼(黒鳥)	5月5日	28.1	▲ 3.9	0.8
	JA・潟東(遠藤)	5月5日	35.4	3.4	2.2
分施栽培 4ほ場平均		5月9日	31.4	▲ 0.6	1.0
全量基肥栽培	県・巻(河井)	5月3日	30.3	▲ 1.7	▲ 0.5
	県・潟東(遠藤)	5月7日	32.1	0.1	▲ 1.4
	JA・巻(竹野町)	5月4日	33.3	1.3	1.7
	JA・漆山(馬堀)	5月14日	34.0	2.0	▲ 1.3
	JA・岩室(津雲田)	4月27日	-	-	-
	JA・岩室(北野)	5月3日	30.0	▲ 2.0	0.2
	JA・黒埼(木場)	5月12日	30.9	▲ 1.1	▲ 1.6
	JA・潟東(横戸)	5月5日	30.8	▲ 1.2	▲ 0.5
	JA・中之口(三ツ門)	5月2日	31.5	▲ 0.5	▲ 0.5
	JA・西川(見帯)	5月3日	32.8	0.8	▲ 3.0
	JA・西川(六分)	5月6日	32.2	0.2	0.1
	JA・西川(善光寺)	5月6日	32.6	0.6	▲ 1.2
	JA・西川(矢島)	5月7日	34.6	2.6	▲ 1.4
	JA・西(亀貝)	5月4日	29.8	▲ 2.2	▲ 4.3
全量基肥栽培 14ほ場平均		5月5日	31.9	▲ 0.1	▲ 0.8
18ほ場全体平均		5月6日	31.8	▲ 0.2	▲ 0.4

5/7以前の移植 14ほ場平均	5月4日	31.8	▲ 0.2	▲ 0.4
5/10以降移植 4ほ場平均	5月13日	31.8	▲ 0.2	▲ 0.5

【コシヒカリの葉色の推移】



高温登熟に対応し、穂肥で葉色を更に上昇させる！



出穂期に向け追加穂肥で葉色を上昇させる